

東日本大震災復興支援
第67回国民体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 3M1

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 成年男子決勝
開催期日: 2012年10月3日(水)
開始時間: 10:00

主審: 宇田川 貴生
副審: 倉口 勉・谷地 温



Team A	○	26 -1st- 22 9 -2nd- 12 21 -3rd- 12 22 -4th- 24	●	Team B
岐阜	78		70	兵庫

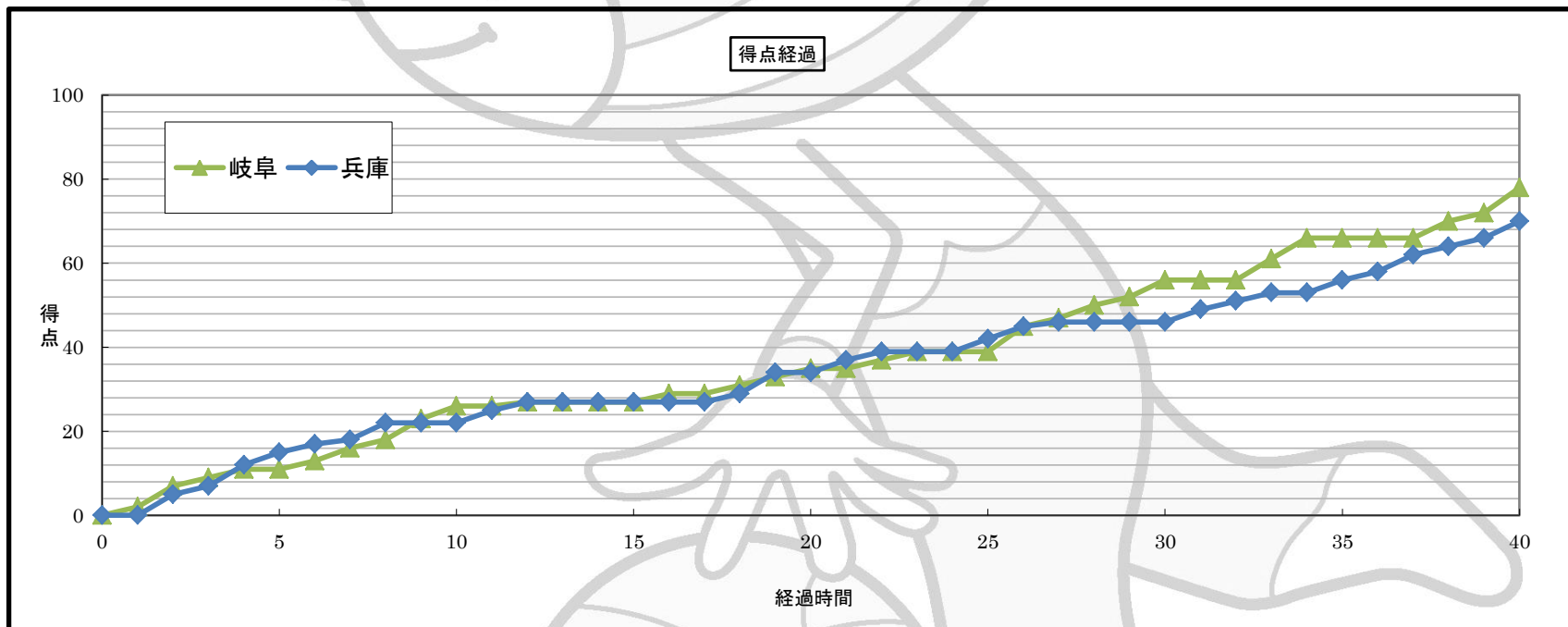
TEAM A		岐阜							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		田中 昌寛(C)	12	4	0	0	3	2	1
5		梶本 健一	4	1	0	1	2	0	4
6	*	杉本 慎太郎	0	0	0	0	2	0	0
7		前村 雄大	4	0	2	0	2	0	0
8		福手 登成	-	-	-	-	-	-	-
9	*	足立 尚也	3	0	1	1	1	4	1
10	*	熊澤 恭平	23	3	4	6	1	4	4
11	*	神津 祥平	17	0	8	1	2	8	2
12		三浦 正和	7	1	2	0	5	6	0
13	*	坂本 健	6	0	3	0	5	2	0
14		山田 哲也	2	0	1	0	5	2	0
Coach		田中 良夫					0		
TOTAL			78	9	21	9	28	28	12

TEAM B		兵庫							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		濱田 卓実	0	0	0	0	2	2	0
5	*	松崎 賢人	2	0	1	0	4	0	2
6	*	谷 直樹	10	1	3	1	2	1	2
7		長谷坂 健祐	1	0	0	1	3	0	0
8	*	中西 良太	9	0	1	7	3	7	1
9		中村 大輔	-	-	-	-	-	-	-
10		野園 ダアト	0	0	0	0	0	4	1
11		道原 紀晃	18	2	2	8	2	3	1
12		藤田 雅弥	0	0	0	0	0	5	1
13	*	香川 弘樹(C)	13	2	1	5	3	3	2
14	*	阪下 博則	17	4	1	3	1	4	1
Coach		森 祥治					0		
TOTAL			70	9	9	25	20	29	11

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q		OT1	OT2
	04:52	-	36:05 38:19 39:33		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q		OT1	OT2
	17:38 19:45	27:29 33:56 39:24	-		

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



第67回国民体育大会バスケットボール競技の最後を締めくくる成年男子の決勝戦。第2シードで順調に勝ち上がってきた兵庫と、地元の大応援を力に変えて苦しい戦いを乗り越えてきた岐阜の戦い。両チームともハーフコートマンツーマンでスタートする。岐阜はこの日好調の#10が3本の3Pを含む13点をあげてチームをけん引すれば、兵庫は#14が2本の3Pを含めた11得点で対抗する。1Qは岐阜が26-22とリードする。

2Q、両チームともディフェンスの動きがよくディフェンスリバウンドも確実にとるため、得点が伸びない。岐阜は苦しい中で#11、#7がドライブ、ジャンプシュートを決める。兵庫も#11がフリースローを確実に決めて追い上げる。岐阜が35-34と1点をリードして前半を折り返す。

3Qに入ると、岐阜は気迫のディフェンスから、#11が4本のシュートを決め、#4がリズムに乗って3本の3Pを沈める。兵庫は2-3ゾーンに変えて相手のインサイドの攻撃を止めるが、シュートを抑えることができない。それでも#14が2本の3Pを決め、必死に追い上げる。3Qを終わり、岐阜が56-46と2桁のリードを奪う。

4Q、岐阜は#12の3P、#13のジャンプシュート、#4の3P、#10の速攻とそれぞれが持ち味を発揮した攻撃で次々とシュートを決めていく。兵庫もハーフコートマンツーマン、オールコートマンツーマンとディフェンスを変化させながら相手の攻撃を抑える。#13、#11がジャンプシュートや3Pを決め、#8がフリースローを確実に決めて必死の反撃を試みる。しかし、岐阜は相手ファウルで得たフリースローをことごとく決めて、ゲームの主導権を渡さず、終了のカウントダウンを待つ。岐阜がアリーナ全体に響く大歓声の中78-70で勝ち切り、選手、スタッフ全員で掴んだ全国優勝を歓喜の涙で祝った。

記載責任者 辻 泰 (所属) 岐阜県バスケットボール協会